

# 漁海況情報

2009年(平成21年)8月 第441号

沖縄県水産海洋研究センター  
901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号  
電話 098-994-3593・3597  
FAX 098-995-2357

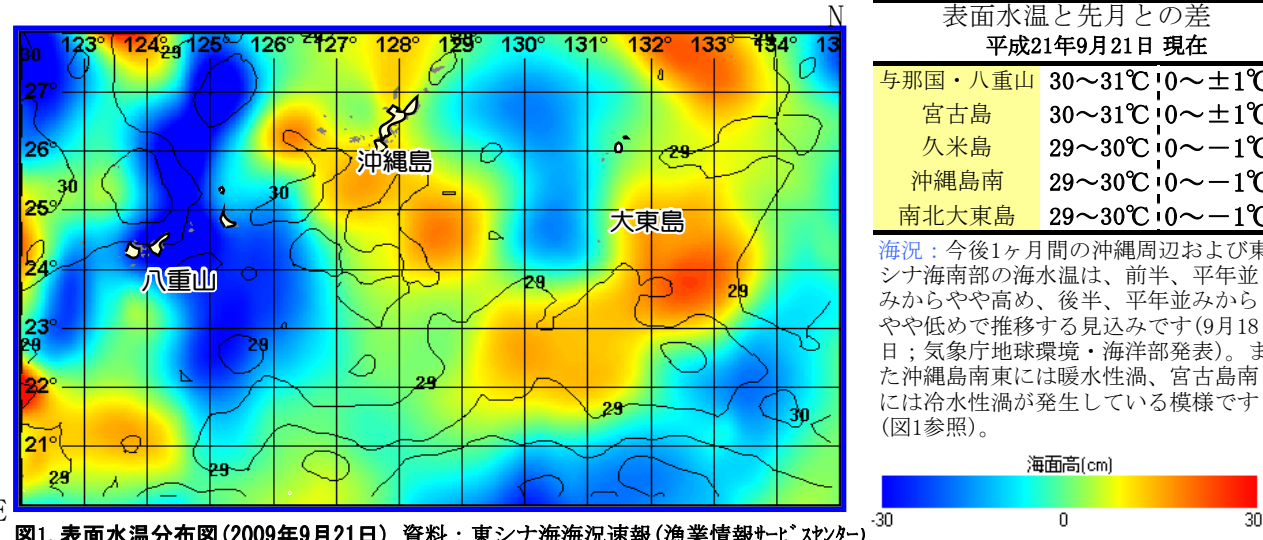


図1. 表面水温分布図(2009年9月21日) 資料: 東シナ海海況速報(漁業情報サービスセンター)  
最新情報提供: 沖縄県水産海洋研究センターURL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>  
海況案内人のページを参照してください。

携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)→

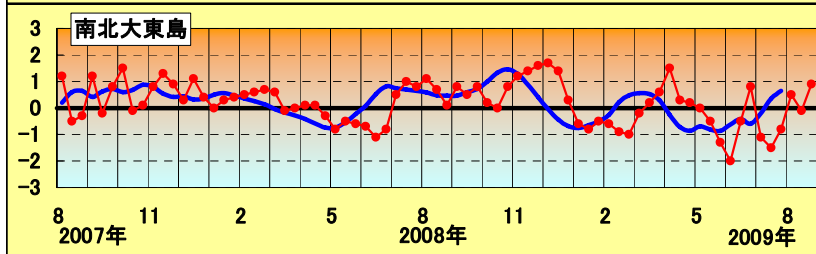
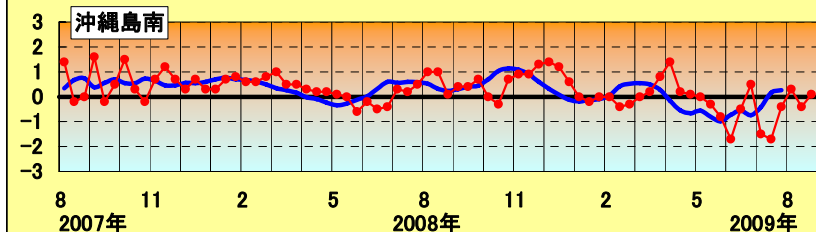
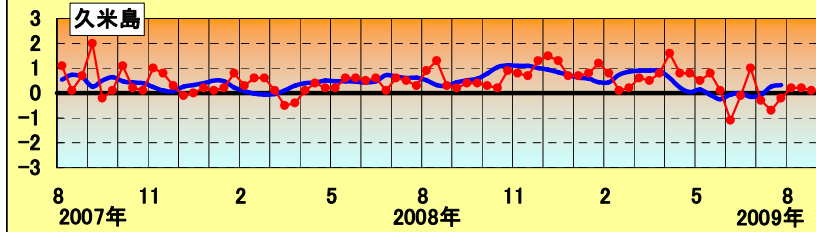
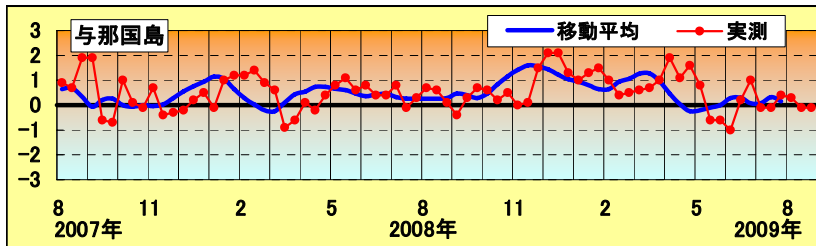
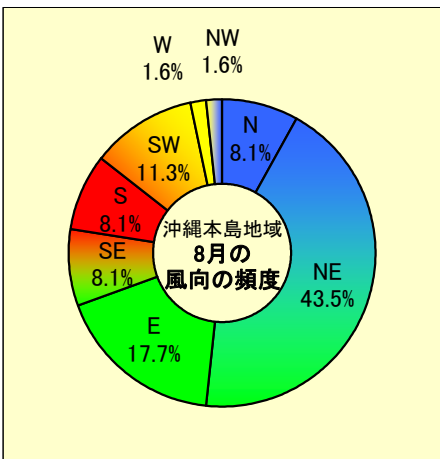
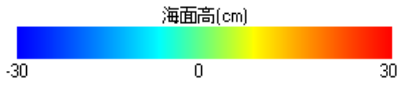


図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)  
資料: 西日本海況旬報(長崎海洋気象台)

表面水温と先月との差 平成21年9月21日 現在	
与那国・八重山	30~31℃   10~±1℃
宮古島	30~31℃   10~±1℃
久米島	29~30℃   10~-1℃
沖繩島南	29~30℃   10~-1℃
南北大東島	29~30℃   10~-1℃

海況: 今後1ヶ月間の沖縄周辺および東シナ海南部の海水温は、前半、平年並みからやや高め、後半、平年並みからやや低めで推移する見込みです(9月18日; 気象庁地球環境・海洋部発表)。また沖繩島南東には暖水性渦、宮古島南には冷水性渦が発生している模様です(図1参照)。



那覇の風向風速予報:  
8月は、北東よりの風が全体の約43%を占めた。また、沖縄本島では風速9m未満の観測日は19日で風の弱い日が多かった。(琉球新報天気欄より)

8月の表面水温年偏差	
与那国	平年並み
久米島	平年並み
沖繩島南	平年並み
大東島	高め

## 漁況

パヤオ漁業: 沖縄島南部海域では、キハダ・シビ、伊良部では、カツオ・シビの水揚げが多かった。

表1 8月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖繩市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	2.15	1.62	0.27	1.02	5.05	0.74	8.70
加ガジ	0.91	0.00	0.24	0.01	1.16	0.00	3.28
沖サワラ	0.34	0.24	0.13	0.11	0.83	0.02	2.00
カツオ	0.75	0.18	0.21	0.04	1.18	72.16	74.21
キハダ	32.65	0.06	4.54	1.05	38.30	14.56	108.33
シビ	10.48	5.38	4.45	7.13	27.45	18.32	55.40
メバチ	3.33	0.00	1.22	1.36	5.91	0.00	10.05
計	50.62	7.49	11.06	10.71	79.88	105.80	261.96

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

表2 6~10月のキハダ(10kg以上)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖繩市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2005年	24.3	17.9	43.7	30.7	16.9	133.5
2006年	18.2	27.0	43.1	45.4	30.8	164.5
2007年	10.6	22.9	22.7	30.0	24.9	111.0
2008年	9.3	13.1	30.7	21.0	26.1	100.2
2009年	40.5	25.9	38.3			104.7

表3 6~10月のシビ(10kg未満)漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖繩市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2005年	15.2	29.1	30.7	26.7	14.4	116.0
2006年	59.7	35.8	44.9	34.9	33.2	208.5
2007年	14.2	26.9	21.8	56.4	27.2	146.6
2008年	21.8	26.3	19.1	20.0	25.8	113.1
2009年	16.6	19.0	27.5			63.1

表4 6~10月のシイラ漁獲量(t)

沖縄島南部4漁協合計(糸満・港川・知念・沖繩市)						
年/月	6月	7月	8月	9月	10月	6-10計
2005年	4.6	1.5	2.7	3.0	6.3	18.1
2006年	4.1	0.9	2.1	15.3	8.3	30.7
2007年	9.6	0.9	2.2	8.8	6.1	27.6
2008年	1.2	0.4	1.8	3.1	7.4	13.8
2009年	1.8	0.3	5.1			7.2

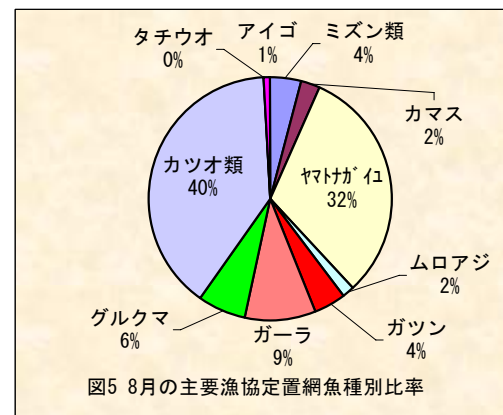


図5 8月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網: 8月の全体の漁獲状況は、先月(9,559kg)と比べて増加した。カツオ類の漁獲が39.5%、ヤマトナギユが31.5%を占めた(表3、図5)



ハマダイ(アカマチ)

糸満では、キハダ(10kg以上)が32.65t、シビ(10kg未満)が10.48t漁獲された。港川でシビが5.38t、シイラが1.62t、知念ではキハダが4.54t、シビが4.45t、沖繩市でシビが7.13t、伊良部では、カツオが72.16t、シビが18.32t漁獲された(表1)

沖縄本島南部海域における過去5年間の6~10月期のキハダとシビ、シイラの漁獲量を表2~4に示した。8月のキハダの漁獲量は38.3tで、7月に比べて2.4t漁獲量が増加し、昨年の8月と比較すると6.9t上回った(表2、図3)。シビの漁獲量は6月、7月では昨年と比較して低い水準であったが、8月は前年を上回った(表3)。

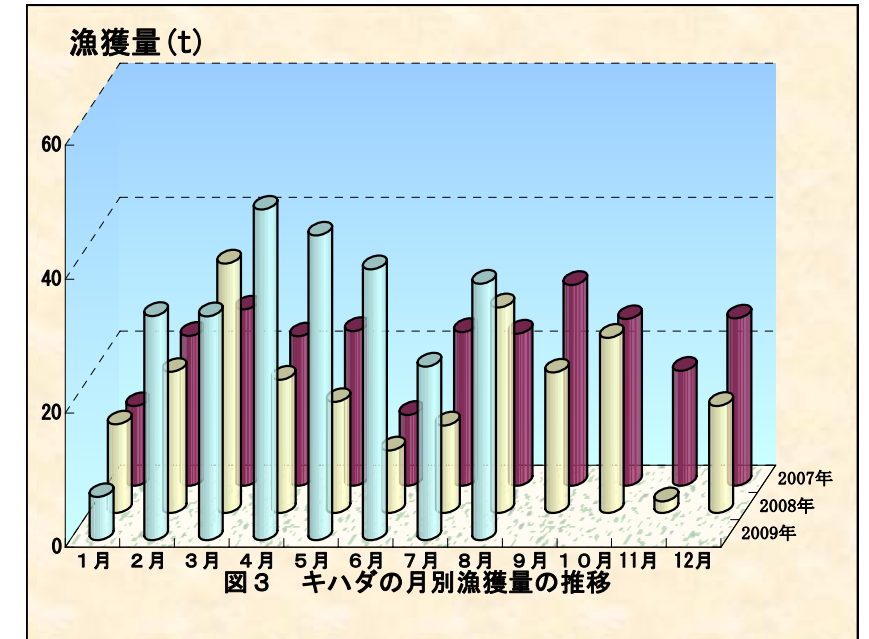


図3 キハダの月別漁獲量の推移

表3 8月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置				合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城	金武		
ミズン類	39.0	1.0	1.0	0.0	37.5	72.0	447.8	0.0	598.3	598.3
カマス	238.1	51.7	0.9	0.0	0.0	21.2	9.6	0.0	321.5	331.3
ヤマトナギユ	2,643.6	1,073.3	138.4	0.0	0.0	370.5	181.7	0.0	4,407.5	4,407.5
ムロアジ	92.4	0.0	22.7	0.0	0.0	0.0	115.5	0.0	230.6	230.6
ガツン	367.4	56.2	0.0	0.0	4.0	35.4	121.4	0.0	584.4	590.5
ガーラ	494.4	210.4	153.2	0.0	128.2	92.1	191.5	0.0	1,269.8	1,288.3
グルクマ	695.1	97.7	23.0	0.0	17.0	14.3	42.9	0.0	890.0	891.0
カツオ類	4,996.8	176.2	98.6	0.0	0.0	123.2	107.4	0.0	5,502.2	5,520.5
タチウオ	0.7	18.1	0.0	0.0	0.0	6.6	4.3	0.0	29.7	29.7
アイゴ	0.0	3.4	0.0	0.0	1.9	5.9	84.4	0.0	95.6	103.6
合計	9,567.5	1,688.0	437.8	0.0	188.6	741.2	1,306.5	0.0	13,929.6	13,991.3

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。